

審判員派遣報告書

1. 派遣事業名 2017(平成 29)年度 S 級更新講習会兼 B. LEAGUE 担当審判員強化研修会
2. 派遣期日 2017 年 8 月 25 日(金)～8 月 27 日(日)
3. 報告者名 白川一樹
4. 派遣先 日本体育大学世田谷キャンパス
5. スケジュール **8 月 25 日(金)**
 - 17:30 集合
 - 17:45 開講式
 - 17:55 行動規範、B.LEAGUE からの依頼事項について
 - 19:00 今シーズンのテーマ「クリーン・ザ・ゲーム」について
昨シーズンからの共有等
 - 19:40 兼業届、アドミニ関連
 - 20:00 終了・宿泊先ホテルへバス移動**8 月 26 日(土)**
 - 10:00 集合(集合時にユニフォーム、ID など配付)
 - 10:10 B.LEAGUE 2 シーズン目に向けて
B.LEAGUE 大川チェアマン、堀井特命部長
 - 10:45 メカニクス(トップリーグ・ツール)
 - 12:00 ルールテスト
 - 13:00 昼食、写真撮影(新規担当審判員のみ)
 - 14:30 ケース・スタディ(ゲーム・コントロール)、プレゼン、コミュニケーション
 - 16:30 コート研修、フィットネステスト@メインアリーナ
 - 19:00 終了・宿泊者ホテルへバス移動**8 月 27 日(日)**
 - 10:00 集合
 - 10:10 ガイドライン、ケース・スタディ(プレイコーリング)
 - 12:00 昼食
 - 13:00 ケース・スタディ、新ルール関連
 - 14:00 評価システム、インストラクター制度について
 - 14:30 閉講式
 - 14:45 終了・解散
6. 講義内容 **阿部審判委員長**
 - ・ 111 名対象のキャンプである。昨年ファイティングの事象があり外部からの問い合わせがある。レフリーの日頃の研鑽をメディアに公開し、オープンにする。

昨年の課題を克服しての2年目とする。

宇田川部長

- ・このキャンプの目的は、S級更新講習会及びB.LEAGUE 担当審判員強化合宿、それとS級1次審査合格者による強化合宿。
メカニクスについては、誰と何処でどの試合でも同じように吹けること。

講義内容としましたが、キャンプでの冒頭の挨拶の内容です。講義については3日間パワーポイント、試合映像を使用し順次テーマに沿って進められていきました。ここでその全てを紹介することは、申し訳ありませんが割愛させていただきます。

7. 感想

昨年度までWJBLを担当させて頂いておりましたが、今シーズンより B.LEAGUE を担当することになり、不安もありながらわくわく感、また緊張してキャンプに臨みました。

①プロの試合を吹く

当たり前ですが、B.LEAGUE はプロチーム、プロ選手のリーグです。一つの判定がクラブの経営、選手の生活に直結するということ。担当するにあたり、更なる自覚と責任を持つことと、日頃の研鑽が当たり前で大切であると、改めて審判員として感じました。

判定の根拠、判定に対する説明が出来るようルールに精通すること、正しい判定が出来るメカニクスの習熟、また信頼される審判員としてのプレゼンテーション等、まだまだ取り組みが未熟と痛感させられました。

②システムを理解してより良い審判活動を

オン・ザ・コートで審判として良い仕事(判定等)をするためには、メカニクス、マニュアルを理解することが重要です。早く B.LEAGUE のシステムを理解し、より良い審判活動ができるように努力していきたいと思います。

最後に、

100人を超えるキャンプで、人数もさることながら内容も盛りだくさんで、非常に充実したキャンプでした。香川からは私と田中氏の2名、愛媛から相原氏と薦田氏の2名(堀内氏は海外派遣)、四国ブロックからは4名の参加となり、全体からすると少ない参加でした。今後は四国ブロックからも、どんどん若手審判員(20代は当たり前、30代は若くない!)が参加できるよう、微力ですが指導育成の一助となればと思います。あわせて、みなさんと情報共有が出来る機会を持ちたいと思います。

キャンプに参加するにさいし、応援して下さった審判員の皆様、有り難うございました。

2020年東京オリンピックに向けて、日本のバスケットボールを審判員の立場から盛り上げていきたいと思っています。

審判員県外派遣報告書

1	事業名	S級更新講習会兼B LEAGUE研修会	2	日程	2017/8/25,26,27
3	報告者	田中 豊弘	4	派遣先	日本体育大学 世田谷キャンパス

5	大会名称・期間 および 内容等				
	内容等				
・S級更新講習会、Bリーグ担当審判として、講義の受講、ルールテスト、フィットネステストの合格が必須					

6	審判会議・ミーティング内容、審判技術・判定基準等に関する事、全体の感想および提言等				
講義内容					
・開講式					
・研修会の目的、行動規範 宇田川部長					
・2017-18シーズン、テーマ「クリーン・ザ・ゲーム」について 上田氏					
・Bリーグ2年目に向けて 大河チェアマン					
・講義 メカニクスについて 上田氏					
・ルールテスト（80点以上が合格）					
・講義 ケース・スタディ 上田氏					
・コート研修 メカニクス 上田氏					
・フィットネス・テスト					
・講義 ガイドライン、新ルール 宇田川部長					
・講義 ケース・スタディ 上田氏					
・閉校式					
感想					
今回の研修を受けて、S級審判員、Bリーグ担当審判員としての自覚を再確認する事が出来ました。2年目のシーズンを迎えるにあたり、1年目の反省点、改善点を整理し、担当審判員全員で情報共有し、ゲームの商品価値を高めるという意識を持ってゲームに臨む必要性を感じました。 今後、2年目のシーズンを迎えるにあたりガイドラインに沿った判定、メカニクスの実施ができるよう準備します。 研修で得たことをリーグ戦、県内、ブロックで表現できるよう、早く身につけます。また、リーグ戦で不在になることが多くあると思いますが、よろしくお願いいたします。					